

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより
令和2年12月22日

なかよし旬間 特別号

11月9日(土)~19日(木)に、なかよし旬間が行われました。例年この旬間中に授業参観が行われていますが、新型コロナウイルス感染防止のため、本年度の授業参観は見合わせていただきました。そこで、10月15日付けの学校からのお知らせの通り、旬間中の人権同和教育に関する取り組みを本紙面でお伝えします。

校長講話での本の紹介・人権についての話

10月26日(月)より始まった読書旬間に合わせて、なかよし旬間前の10月29日(木)に、校長講話のテレビ放送で人権教育に関わる本の読み聞かせがありました。自分も他の人も大事に考えようとする内容の話でした。

			<p>□自分に気持ちがあるように 相手にも気持ちがある。 □その気持ちには ちがいがあってあたりまえ。</p>			
			<p>□一人一人ちがった気持ちになるのだから 相手の立場や気持ちによりそい 自分のことのようにかんがえること がでたららいい。</p>			
	<p>□ことはや行動など 見えるところだけで判断しないで どんな気持ちなんだろうと 考えることで 正しいことをよく知り合い 理解することがでたらいい。</p>		<p>新型コロナウイルス □このウイルスに感染して病気よれかかっては 自分の命にかかっている人、感染している人 「病気をかかっている人みんなはみんな気持ちよく いられるよ」といって、 □「早く治癒になってほしい」 や治療や看護していただく人に 「ありがとう、あなたの身体にも気をつけて」 と感謝の気持ちでいい。</p>		<p>『自分も他の人も大事に考える』 これは新型コロナウイルスについてです。</p>	<p>全校のみんなが 毎日おだやかな笑顔で いられる平根小が 一校とグレードアップするといいたい。</p>

2年生の なかよし郵便

今年も2年生が、児童昇降口フロアーになかよし郵便局を開設しました。なかよし郵便の葉書に、友だちへの日頃の感謝の気持ちやお祝い、お誘いなど自分の気持ちを書いてポストに投函すると、2年生の郵便局員が宛先のクラスに配達してくれます。この2週間のなかよし郵便を通して、校内の友だちや先生方と今まで以上に仲良しになることができたのではないのでしょうか。

一人2枚ずつの葉書が配られましたが、もっと葉書が必要な人は、ベルマーク2枚で新しい葉書1枚と交換することができました。ご家庭の皆様には、ベルマーク集めにもご協力いただいたことを感謝いたします。



姉妹学級で 平根小ウォークラリー

例年、なかよし旬間にあわせて体育館にサーキットコースを作り、学級内や姉妹学級同士などでチャレンジ運動を行っていました。本年度は、密を避けるために、平根小ウォークラリーを行いました。知っていそうで知らない平根小の秘密を解いて歩くウォークラリー・クイズです。

クイズ問題の用紙を持ちながら、姉妹学級で平根小学校のあちらこちらを探索して、答えを探し歩きました。今まで知らなかった平根小学校を知ることができただけでなく、協力して探し回ること、姉妹学級の友だちとも仲良くなることができました。



児童昇降口フロアの ありがとうの花

児童昇降口フロアには、日頃友だちの優しさを感じた出来事や感謝の思いを「ありがとうカード」に書き、各学級1枚の模造紙に貼ってデザインした「ありがとうの花」が咲いていました。

音楽会や保護者懇談会の折に、ご覧いただけたでしょうか。子どもたちの心温まる言葉がいっぱい書かれていました。



各学級では、このような授業・学習活動をしました

今年は、なかよし旬間の期間中に授業参観が行えませんでしたので、各学級の様子をお知らせいたします。（写真は、仲よし旬間中の生活の様子です）

1年1組

初めてのなかよし郵便。クラスの友だちや他学年の友だちにお手紙を書きました。もらった人がうれしくなるように、相手の気持ちを考えながら書きました。



5年1組

“生きる幸せってなんだろう”をテーマにじっくり考え合いました。発表会では、自分自身と周りの人のことを大切にする気持ちが溢れていました。



2年1組

避難するとき、何を持ち出すか、友だちの考えを聞き、いろいろな友だちの理由があることに気づいて、「みんなちがって、みんないい」と感じることができました。



6年1組

道徳の授業では相手と理解し合うためにはどんなことに気をつけたらよいかを物語を通して考え合いました。「ありがとうの花」は友だちのいいところをたくさん見つけ、満開になりました!!



3年1組

相手によって態度を変える「なおとからの質問」を通して、どの友だちにも公平に接することの大切さについて考えました。不公平な態度と周囲への影響や公平に接する態度をみんなで確かめあうことができました。



6年2組

国語「みんなで楽しく過ごすために」の話し合いで、修学旅行をよりよいものにするための話し合いをしました。みんなが納得し、行動班、部屋割りことができました。



4年1組

教材「泣いた赤鬼」を通して、友だちとよりよい関係をつくっていくために大切なことを考えました。赤鬼と青鬼の友情に自分の心を重ねている姿が印象的でした。



今年は、新型コロナウイルスの感染拡大が危惧される中でなかよし旬間でした。例年とは違った学習活動を展開していかなくてはならない旬間でしたが、この感染症と闘っている人、治療に関わっている人、看病している人などについて、子どもたちと一緒に考える機会にもなりました。

友だちとの関係づくり、人との関係づくりは、今後も続けて各学級や全校で学習していきます。